

群会議の話題

2016年
9月17日
No.425

東京土建一般労働組合 西東京支部

西東京市保谷町6-8-18

電話 042(461)1045

主な活動の経過報告

(1) 厚労省ハガキ要請の集約状況
厚労省宛ハガキ要請8月集約状況は、左表のとおりです。ご協力いただいた組合員、家族のみなさん心より感謝申し上げます。

分会名	組織数	集約数	%
第1	136	344	253%
第2	77	196	255%
第3	83	128	154%
第4	120	268	223%
第5	118	516	437%
第6	112	556	496%
第7	103	296	287%
第8	170	820	482%
直属	774	84	11%
支部全体	1693	3208 枚	189%

(2) 秋の大運動学習決起集会

9月4日(日)に開催した「秋の大運動学習決起集会」には60人が参加しました。

第一部は本部北川書記次長による「社会保障と税金の情勢」学習、第二部では上野組織部長の秋の拡大月間の行動提起、各分会・専門部の決意表明をおこない、支部目標93人達成に向けた意思統一をしました。

私たちをとりまく情勢

(1) 臨時国会は経済対策とTPP、改憲が争点
政府・与党は秋の臨時国会を9月13日に召集し、12月中旬までの約90日間の会期とする予定です。大型経済対策を盛り込む今年度第2次補正予算案、消費増税再延期関連法案の成立など経済課題の処理を最優先します。もう一つの優先課題に環太平洋経済連携協定(TPP)承認案・関連法案の成立も掲げています。破たんがはつきりしてきたアベノミクスを取り繕う経済政策を主要な軸に、国民に格差と貧困を広げ大企業優遇のアベノミクスの「アクセルをふかす」のか、实体经济を温めて働く人への応援で経済の再生をはかるのか、争点となります。また、参議院選で与党勢力が議席3分の2を獲得したことにより、改憲論議が本格的に始まります。

(2) 都政をめぐる情勢

小池知事は築地市場の移転延期を正式に表明しました。延期を判断した理由として、①安全性への懸念②巨額で不透明な費用③情報公開の不足を列挙。有識者で構成するプロジェクトチームを設け、過去の経緯を検証するとともに、延期に伴い必要となる対策の立案に着手するとしました。豊洲新市場の敷地をめぐる問題は、土壌汚染の問題がかねて指摘されていて、新市場に投じた事業費は約5900億円で、当初見込みから約1500億円膨らんでいました。

また小池知事は「五輪関連予算の適正化」「住宅の耐震化・不燃化の加速」「待機児童ゼロ」「介護施設不足解消」などの都民要求も政策に掲げていて、その公約実行は今後の課題となります。一方で、舛添前知事の大型開発で「世界一の都市」めざす「長期ビジョン」を高く評価しています。東京土建は建設産業に重要な位置を占める都発注工事の契約と現場実態の改善、土建国保の育成強化・都費補助金安定確保、福祉・教育・雇用政策などの拡充求め、都連の仲間、東京地評や東京社保協とともに運動前進させます。

各専門部の取り組み

組織部

(1) 9月現勢は1672人、1800人支部実現に向けて、秋の拡大月間がスタートします

いよいよ秋の拡大月間がスタートしました。拡大月間は分会センターに多くの仲間を集めてみんなで楽しく行動することが重要ですが、「自宅にポスターや看板を立てられる」「知り合いを紹介できる」など、仲間ができることを協力し合っています。めていきましよう。

全分会での実増、1800人支部実現のため、みなさまのご協力をお願いします。

(2) 秋の拡大月間の目標と当面の統一行動日

① 秋の拡大月間分会目標

分会	目標
1分会	8
2分会	4
3分会	4
4分会	7
5分会	7
6分会	6
7分会	5
8分会	9
直属	43
合計	93

②秋の拡大月間統一行動日

- 第3次 20日・21日(火・水)
第4次 28日・29日(水・木)
中間決起交流 10月 2日(日曜日)
第5次 10月 4日・5日(火・水)
第6次 10月13日・14日(木・金)

(3) 脱退防止の取り組み

協会健保移行や後期高齢者保険移行などによる脱退が増加傾向です。支部でも組合のメリット(制度的メリット、仲間のつながりなど)を伝え脱退防止に努めてはいますが、今後は就業実態調査などでの脱退も予想されるため、防止対策として支部事務所へ申請のあった脱退一覽を分会へお渡しし、分会・群の仲間からの組合継続の声掛け活動を行います。実施時期は10月からとします。

(4) 組合内外事業所向け「社会保険未加入問題」学習会

- 【と き】10月25日(火)午後7時
【ところ】支部事務所
【講師】鎌田社労士(社労士ネット事務局長)
【内容】社会保険未加入問題の情勢ほか

社会保障対策部

(1) 17年度国保補助金確保のたたかい

9月10月は東京都向けのハガキ要請を行いますが。組合員・家族1人1シートはがき4枚の記入をよろしくお願いいたします。文面は文例を参考に、みなさんの気持ちをご記入ください。



(例) 私は東京で大工をしています。私たちの命の綱、建設国保への補助をよろしく願います。

(2) 就業実態調査へご協力を

東京土建国保組合の就業実態調査で今年度対象となっている国保区分⑤(外注として手間請け)と区分⑥(日当で働いているが、事業所は一定しない)の方で、まだ就業実態申告書を提出していない方は、ご提出ください。書類の書き方や、添付していただく確認書類などご不明な点はお気軽に支部事務所にご連絡ください。

産業対策部

(1) 西東京総合防災訓練への参加・防災ウォッチング活動

- 【と き・ところ】10月30日(日)
①防災訓練 午前9時〜西東京市東小学校
②タウンウォッチング 午後1時半〜文理台公園
【参加】チームNAMAZU 各分会5人

技術対策部

- (1) 支部開催「石綿特別教育」

【と き】11月6日(日) 受付12時半分〜

講習開始午後1時 講習終了午後6時

【ところ】西東京支部事務所2F

【申込×切】10月21日(金)

【受講料】4,200円

(2) 支部開催「職長・安全衛生責任者教育」

【と き】11月26日(土)〜27(日)

2日開催 両日とも受付午前8時半〜

講習開始午後9時 講習終了午後5時半

【ところ】西東京支部事務所2F

【申込×切】11月11日(金)まで

【受講料】14,000円

厚生文化部

(1) 地震共済いよいよ保障スタート

仲間より要望が多かった「地震共済」がいよいよスタートしました。現在の火災共済に加入していないと利用できません。火災・自然災害への備えとともに、地震への備えを組合の助け合いの共済で、万一の保障の準備をしましょう。

※加入の条件等、詳細は支部事務所までお問い合わせください。

(2) どけん火災共済に加入しよう

東京土建の火災共済は、仲間の立場で設定された格安掛金で大きな補償です。ただいま加入キャンペーン中(11月まで)、新規加入&口座登録の方はクオカードをプレゼント!

(3) 前進座85周年記念公演「たいごんごん」

【日 時】10月9日(日) 午後3時開演

【会 場】調布グリーンホール・大ホール

【観劇料金】4000円(5000円のところ支部から1000円補助)

後継者対策部

ハーベキュー交流会

大好評の「ハーベキュー交流会」を今年も開催します。

【と き】10月16日(日)

【ところ】西東京いこいの森公園

【参加費】大人1000円 子ども無料

【対象】59才以下の組合員および配偶者、子供

「群会議に参加しよう」

毎月1回開催される群会議は組合費を納めるだけでなく、仲間のみなさんのつながりを深める場でもあります。役員さん任せにしないで、群会議運営は、群の仲間みんな協力しましょう。

「窓口業務休止のお知らせ」

10月3日は書記局会議のため窓口業務を休止させていただきます。